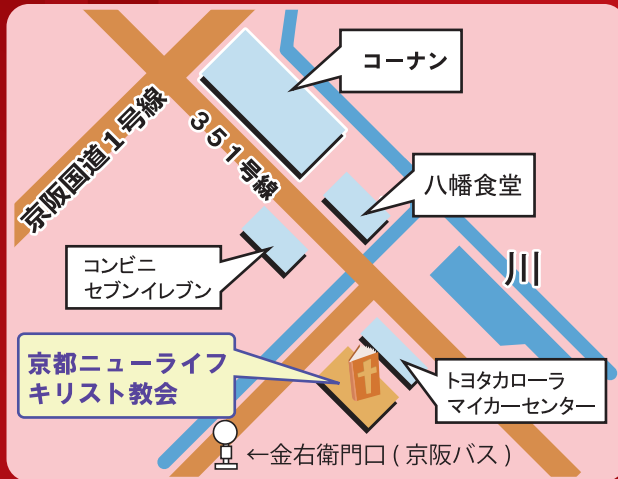


✝ 京都ニューライフ・キリスト教会

Kyoto New Life Christ Church



交通アクセス / 京阪バス：金右衛門口

遠方からお越しの方は JR 松井山手駅前もしくは近鉄 新田辺駅前から「京阪バス・67D号」への乗車がおすすです。

教会情報

〒614-8272
京都府八幡市美濃山御幸 1-12
075-981-6100
info@kyoto-newlife.net
<http://www.kyoto-newlife.net/>

牧師 中村 好敬

礼拝時間 毎週日曜日 10:45 ~ 12:00
子供日曜学校 毎週日曜日 11:15 ~ 12:00
聖書勉強会 毎週水曜日 19:30 ~ 21:00

私達の教会は正統プロテスタント教会です。
エホバの証人 (ものみの塔)、統一教会、モルモン教、
その他の新興宗教とは一切関係がありません。

『きょうダビデの町であなた方のために
救い主がお生まれになりました。』

この方こそ主キリストです』

聖書 ルカの複音書2章11節

本当のクリスマスを教会で



クリスマス・イブの夜、家ではパーティーも終わり、お父さんが、さあ寝ようと思ったその時、窓からサンタクロースが入ってきて、鉢合わせしてしまいました。

思わず「こんなところで、何をしているのですか？」とサンタに尋ねると、サンタは眉をしかめ、なんとも悲しげな顔をして、目には涙を浮かべています。「サンタさん、こんな所で何をしていますのですか？」もう一度、尋ねると、サンタはお父さんに言いました。「子供達にちゃんと教えてあげなさい」お父さんは、キョトンとして、言葉を失いました。



クリスマス・プレゼント

サンタは、抱えていた袋の中から、小さなもみの木のツリーを出してきて言いました。「クリスマス・ツリーは、一年中緑のもみの木だよ。キリストにあって、神様が下さる永遠の命を表わし、いつまでも消える事のない、一年中私たちの心を温める希望を表わす為に、緑のもみの木なんだよ。」

サンタは次に袋の中から、小さな星飾りを出してきて、ツリーの上に載せました。「ここに輝く星は、羊飼いや東方の博士をキリストの元へと導いた星だよ。私たちは、この星を眺めて、イエス・キリストの元へ導かれていくんだ。」

それから、袋の中からろうそくを出して言いました。「子供達に教えてあげなさい。ろうそくは、世の光であるキリストの象徴だと。これが本当のクリスマスだよ。私は、何も知らない子供達が居る君の家を見て、悲しくなったんだよ。」

サンタは、袋の中から少し大きなプレゼントを出してきて言いました。「子供達に教えてあげなさい。クリスマスのプレゼントとはどういうものか？本当のクリスマスこそが、プレゼントで、クリスマスにお生まれになった、イエス・キリスト、この方の十字架と復活、これこそが私達の人生最大のプレゼントなんだよと、なあ君、頼むから、子供達に本当のクリスマスを教えて上げてくれ。」お父さんの肩を掴んで、サンタはそう言って去って行きました。

クリスマスの象徴は、もみの木であり、星の飾りであり、ろうそくの光であり、そして何と云っても「クリスマス・プレゼント」が、クリスマスで一番の象徴です。

聖書のヨハネの福音書 3章 16節には「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された」とあります。

ひとり子とは、イエス・キリストです。イエス・キリストは、神が私達にお与えになったプレゼント・贈り物なのです。クリスマスとは、神様からイエス・キリストというプレゼントを頂いた私達が、そのプレゼントに感謝し、そのプレゼントを祝う出来事です。

もしあなたが、神様からのこのかけがえのないクリスマス・プレゼントである、イエス・キリストを受け取っていないなら、是非、神様からのプレゼントを今日受け取って下さい。